



平成26年8月3日（日）

平成26年度 療養費適正強化講習会報告

主催：（公社）大阪府鍼灸師会

共催：（一社）鍼灸保険協会大阪

会場： 森ノ宮医療学園専門学校

### 「療養費取扱適正強化講習会報告書」

8月3日、午後1時より、森ノ宮医療学園にて療養費取扱適正強化講習会及びクラウドシステムの説明会を開催いたしました。

悪天候の為、参加者が少なかったのが残念ですが、活発な質疑応答が展開されました。

まずは総論として、得本会長より療養費をめぐる環境が年々厳しくなっており、最新の情報を取得していただき適正な取り扱いを習得して下さいというお願いと、一部の保険者による医療併用等の返戻が増加していることから、患者様への適切な説明の徹底について説明がありました。

これらを遵守していただけない場合は、保険協会として保険者との交渉に支障が生じる可能性がありますので、充分にご留意ください。

2 講目は、保険協会事務局次長 堀口よりクラウド方式の「療養費申請システム」（略称；クラウドシステム）療養費取扱いの利用法について説明致しました。

このクラウドシステムは療養費取扱いの環境悪化により、保険協会の赤字転落が危惧されていることから、経営改善の為、外注経費（申請書を電子化する為の処理費用）削減の重要課題として開発しました。

8月施術分より運用開始予定となったことから、保険協会の経営改善・経費削減にご協力いただくために、多くの会員の皆様にご利用いただきたいと思います。

既に、ご利用中の先生方のご要望をお聴きして、更に改良を実施し、9月提出分から運用できそうです。

最後に、柴山民生労災委員長より、日鍼会健保委員会委員の立場から主に中央の動きとして、療養費関連の最新情報が解説されました。これらにつきましては、流動的な内容も含むため、詳細を述べられませんが、生活保護関連・自賠責関連等も含めて活発な質疑応答が展開されました。次回は、是非ともご参加いただき、その場に加わって頂きたいと存じます。

療養費・生保・自賠責等の情報は常に更新されています。極端な事を申せば、昨日の情報は今日はもう古くて役に立たない事もあります。出来る限り、保険関係の講習会には毎回参加していただき、スキルアップに努めてください。

（研修委員会委員長 保険協会事務局次長 堀口 正剛）

